

統合 ID 管理ソリューション “iDcenter”

Integrated Identification Management Solution "iDcenter"

近年のセキュリティ脅威の増大に対し、企業は入退室管理や情報漏えい対策等の各種対策システムを導入してきた。しかし、これらは独立して運営されてきたため、ID 情報変更の負荷や変更ミス等のリスクが課題となっている。

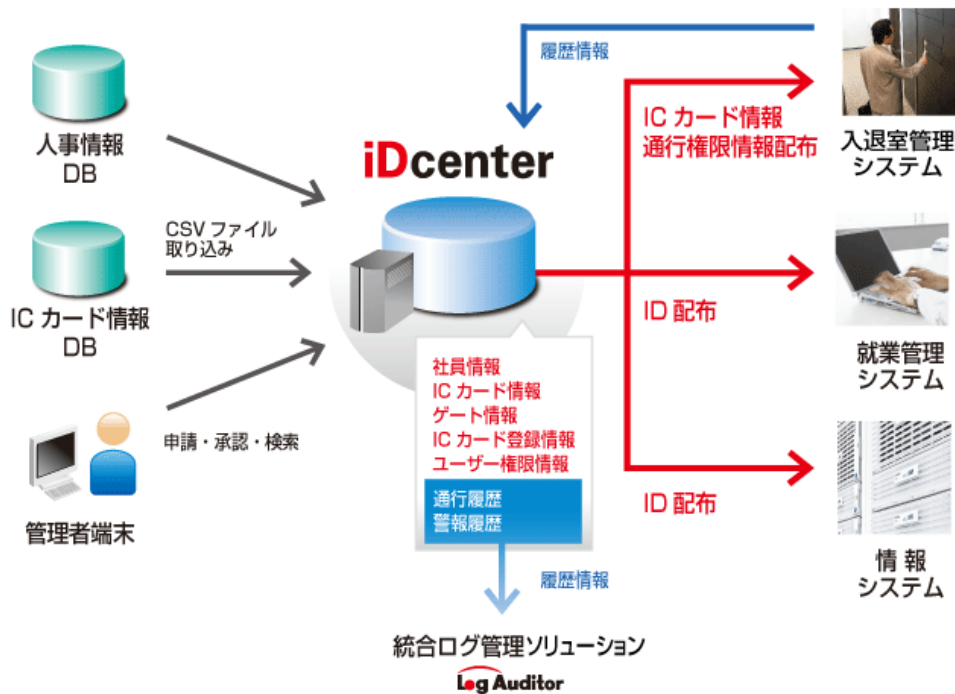
これらの課題を解決するため、人事情報と権限情報からなる ID 情報を一元管理し、各種システムに配信する統合 ID 管理ソリューション“iDcenter”を開発した。主な特長は次のとおりである。

(1) ID 情報の一元管理

人事システムとの連携で個人識別情報を取り込み、入退室管理システム、情報システムの ID 情報を一元管理する。面倒な認証を全て社員 IC カードで行えるので、社員には快適な利用環境を提供しつつ、強固なセキュリティレベルを実現できる。また、ID 情報の同期を確保するとともに、登録作業ミスを減少し、管理コストも低減できる。

(2) 入退室管理と各種情報システムとの連携機能

三菱入退室管理システム“MELSAFETY”の通行履歴情報を“DIGUARD NET”を通じて取り込み、就業管理システムや PC ログイン管理などの情報システムと連携が可能である。また、セキュアプリンタ、喫食システム等とも連携することができ、利便性とセキュリティ確保を両立させたシステムを構築することができる。



iDcenter の概念図

<取り扱い: 三菱電機インフォメーションテクノロジー(株) TEL:03-6414-8236>